

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		敦賀市立子ども発達支援センター パラレル 保育所等訪問支援事業所				公表日	令和7年3月12日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・運営・体制	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	1	1			
	2	利用希望者に対して、職員の数配置は適切であるか。	1	1	・利用希望者数が多いため、訪問回数が少なくなってしまう。	・家族支援が必要な利用者に対し、回数を増やし対応している。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	1	1			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1	1	・意向は確認できていても改善まで至っていない。 ・保護者アンケートにより把握している。	・改善までに時間を要するケースが多く、できる限り早く改善したい。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		・意思疎通はできている。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2		・今年度、実施予定。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		2	・研修は少ない。	・研修の機会を増やしたい。	
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2		・年度初めに保護者へのアンケートや聞き取りでニーズを把握している。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2		・放デイに参加し、学校の様子等を本人から聞くようにしている。		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2		・担任の先生とは連絡しあっている。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1	1	・担当者会議で情報共有は図られているが、全員というわけではなく、課題は残っている。		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	1	1	・福井っ子ファイルやウイスク検査の結果での本人把握に努めている。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	1	1		・内容が多く、すべてはなかなかクリアできていないが、意識するよう心掛けている。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2			・定期的な会議で共通理解を促している。 ・他事業所の訪問を増やしたい。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	1	1		・日々での確認はなかなか難しいので日程調整をしながら取り組みたい。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	1			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2		・訪問先の意向の確認はしている。		
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	1	1	・記録は取っているが、検証改善までは至らない。	・検証改善につなげたい。		

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2	.			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2				
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2				
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1	1		・担当者会議を行っている。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1	1		・参加していない。	・外部研修等により職員の質の向上を図りたい。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		2		・事業所として参加している。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	2			・保護者への説明は丁寧にするよう心掛けている。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		2		・働いている保護者が多いので情報提供はできるが、参加は促せていない。	
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。		2		・担当者が行っている。	
保護者等への説明等	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2			・説明はしているが、教員異動もあるので理解しているかが不明。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2				
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2			・支援計画の説明をし、同意は必ず得ている。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	1	1		・なかなか定期的に話を聞くことは難しいので話しやすい、相談しやすいことを目標にしている。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	1		・事業所として、講演会・座談会等を開催している。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2			・保護者からの相談は計画事業所と一緒に支援している。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	1	1		・児童発達より発信を行っている。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2				
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	1	1		・努力はしているが、歯がゆいケースは多い。	
	訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2			
38		保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	1	1		・学校関係は難しい。	
39		保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2				
40		個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2				

非常時等の対応	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	1	1	・丁寧な説明はするが、助言までは至っていない。
	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2		・事業所の訓練に参加している。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1	1	・事業所で安全計画を作成し、支援を行っている。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2		・事業所の会議や回覧で確認し、再発防止に努めている。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	1	1	・ケースが少し、対応は児相等への連絡が主である。 ・事業所の訓練に参加している。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	1	1	・対応する児童はいない。 ・事業所の訓練に参加している。